

## 集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637  
中庭の小さいチャペル

## 地図



ホームページ

[www.irvinenihongokuyokai.org](http://www.irvinenihongokuyokai.org)

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「矢内原忠雄」①

今回は、内村鑑三の愛弟子で、東大総長も務めた矢内原忠雄の証しである。かつて（一九三二年）矢内原忠雄は満州を旅行したとき、盗賊に襲われた経験を語っています。恐ろしい賊の襲来を受け、七名が殺され、ほとんどの乗客が持ち物を奪われ、裸にされ、怪我をした中で、矢内原の乗っていた中央の四人部屋だけは、全く見落とされて無事でした。彼は次のように語っています。皆さんは私が運がよかったと言って喜んで下さいませ。しかし運ではないとはっきり言えるのです。私はこの事件の最初から少しも恐怖危険の感じが起こりませんでした。大丈夫な安全な場所に隠されているという安心がありました。賊が来て部屋の前を通り過ぎた時には、ちょうど大きな方が袖を抜けて、後にうずくまっている私どもをおおい隠したために、賊が気づかず過ぎて行ったような気がしました。昔モーセがイスラエルの人をエジプトから救い出す時、エホバの使が剣を抜いて町々を歩きましたが、イスラエルの家の門口には子羊の血を塗っていたため、それが目印しとなって、エホバの使はイスラエルの家の前を過ぎ越して、わざわいを加えなかったという話であります。何かその時のような心安らかさを感じられたのです。確かにこれは神様が私を賊の目からおおい隠して下さったのです。神様が袖の端を上げられると、私は危地におりながら絶対安全であったのです。この事故の後、私は聖書の詩篇第九十一篇を読み、これこそ私自身の詩である、感謝であると感じました。私がこうして匪賊（ひぞく）の害から守られましたのは、私自身に何か人より勝れた道徳があるからではありません。神様は私に見どころがあるとして、私自身の値打ちのために私を守り下さったものとはどうしても思えません。ただ私は神様を信じ、キリストの救いを信じて来ました。そして神様は信ずる者をすてないと約束しておられます。ただキリストを信じる信仰のゆえに、しかも信仰の強い弱い大きい小さいということではなく、また信仰の結ぶ愛の行がどれほど出来る出来ないということではなく、とにかく平生信仰を持続けるというそれだけのことで、神様は信ずる者を守って下さる。人は神様に不義理をしましても、神様は信ずる者に守りの約束をお忘れになることはありません。

Rev. Tsukasa Sugimura

## 「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集を開いております。

## 「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。